



KINJO MIND

KIND

Kinjo University 2014.10

No.19

▶ **後援会 活動報告**

平成26年度役員会、総会、懇談会、学部別説明会、個別相談会等 開催報告

▶ **学部・学科構成、学園財務状況**

▶ **大学行事**

平成26年度入学式、新入生歓迎会、新入生合宿研修、クラブ・同好会代表者研修会、第39回金城祭

▶ **平成25年度卒業生の進路結果**

▶ **トピックス**

看護学部・大学院 平成27年4月新設、金城大学同窓会 10周年記念交流パーティー、公開講座、北國健康生きがい支援事業、ゆうがく広場／悠遊健康サークル

▶ **新任・退任教職員紹介**

新学長就任挨拶

▶ **行事案内**

後援会地域別説明会、個別相談会開催案内

▶ **金城学園の建学の精神・金城大学の設立の理念など**

後援会 活動報告

平成
26年度

役員会、総会、懇談会、学部別説明会、個別相談会等 開催報告

今年度も、6月14日(土)10時より、本学社会福祉学部棟及び医療健康学部棟、第2食堂等にて、平成26年度役員会及び総会、教職員との懇談会(昼食)、午後から学部別説明会、個別相談会、三種相談会(修学・学生生活就職)を開催しました。

午前中の役員会は、実盛祥隆会長、加藤真一理事長の挨拶に始まり、1.平成26年度役員人事、2.平成25年度事業報告及び決算報告、3.平成26年度事業計画及び予算が審議され、いずれも全会一致で



承認されました。その後、開催された総会には、約150人の保護者の皆様にご参加いただき、実盛会長、半谷静雄学長の挨拶に続き、役員会と同議題についての提案、審議がなされ、いずれも全会一致で承認されました。総会後には、「大学からのお知らせ(学園、教務・学生、就職)」が引き続き行われ、本学の現状等について、保護者の皆様にご説明・ご案内する機会となりました。

その後、場所を第2食堂に移し、学部・学科・専攻・学年別に、教職員と昼食を取りながらの懇談会(情報交換会)を開催しました。情報交換会では、例年どおり、学生生活、就職状況、各種資格取得対策状況などに関する多くのご意見、ご質問をいただき、活発な意見交換の場となりました。また、昨年度から実施している海外研修について、担当教員から説明がありました。

午後に入り、学部別説明会にも、2学部合計で約170人の保護者の皆様のご参加があり、学外実習や国家試験対策、就職支援状況などについての説明が行われました。その後、各修学担当教員の研究

承認されました。その後、開催された総会には、約150人の保護者の皆様にご参加いただき、実盛会長、半谷静雄学長の挨拶に続き、役員会と同議題についての提案、審議がなされ、いずれも全会一致で承認されました。総会後には、「大学からのお知らせ(学園、教務・学生、就職)」が引き続き行われ、本学の現状等について、保護者の皆様にご説明・ご案内する機会となりました。



室等で、社会福祉学部36組、医療健康学部45組の個別相談が行われ、同時開催している「修学」、「学生生活」、「就職」の三種相談会にも5組の相談がありました。

当日は、お忙しい中でのご参加、本当にありがとうございます。引き続き、金城大学へのご支援及び金城大学後援会の諸活動に



対してますますのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

平成26年度 役員・運営委員紹介

(敬称略)

役員

- 会長** 実盛 祥隆
- 副会長** 東田 勝、坂野 正弥
- 会計監事** 田中 光博、中田 和美
- 幹事** 竹腰 敦、永井 将太、酒野 直樹、酒井 茂、坂口 憲二、江守 優

運営委員

- 4年生** 南川 夏実、稲葉 裕美、畠山 邦夫、野村 治幸、原田 富士男
- 3年生** 長田 敏昭、川田 博輝、柴田 美智代、川岸 義則
- 2年生** 坂東 慶洋、杉森 久英、畝林 美佳、寺田 章子
- 1年生** 古嶋 光夫、紙井 ひとみ、登 和法、宮本 芳弘、高戸 勇一、成正照



平成25年度 決算・平成26年度 予算

(単位:円)

収入の部	平成25年度決算	平成26年度予算
会 費	15,270,000	14,820,000
利 息	1,322	1,161
雑 収 入	0	0
前年度繰越金	2,755,719	2,638,839
合計	18,027,041	17,460,000

(単位:円)

支出の部	平成25年度決算	平成26年度予算
学生活動支援費	5,000,990	5,000,000
就職・教育活動支援費	4,580,520	5,000,000
会員研修費	300,000	300,000
研究活動支援費	731,850	800,000
会 議 費	636,750	700,000
通 信 費	426,056	500,000
慶 弔 費	190,000	300,000
事務費負担金	500,000	500,000
広 報 費	896,000	900,000
雑 費	128,431	200,000
卒業記念品代	997,605	1,000,000
特別会計繰入金	1,000,000	1,000,000
予 備 費	0	1,260,000
合計	15,388,202	17,460,000

特別会計

(単位:円)

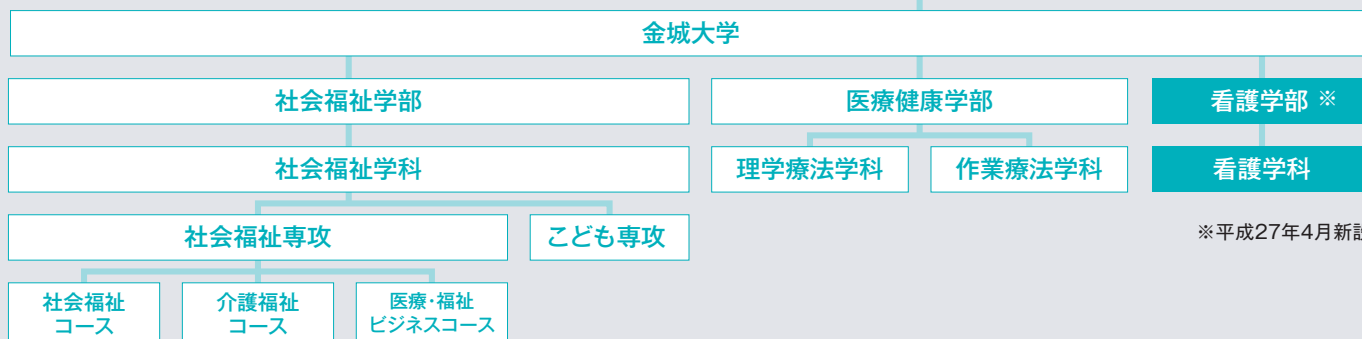
収入の部	平成25年度決算	平成26年度予算
特別会計繰入金	1,000,000	1,000,000
利 息	0	200
雑 収 入	0	0
前年度繰越金	0	1,000,000
合計	1,000,000	2,000,200

支出の部	平成25年度決算	平成26年度予算
予 備 費	--	2,000,200
合計	--	2,000,200

※ (収入の部)合計18,027,041円-(支出の部)合計15,388,202円
=2,638,839円を次年度繰越金とする。

▶平成26年度 金城大学 学部・学科構成図 一覽

金城大学大学院 リハビリテーション学研究科 リハビリテーション学専攻 ※



※平成27年4月新設

▶平成25年度 金城学園 財務概要

消費収支計算書

(単位:千円)

消費収入の部	
科 目	金 額
学生生徒等納付金	2,429,727
補助金	799,630
その他	244,077
基本金組入額	-539,318
消費収入の部 (合計)	2,934,116

消費支出の部	
科 目	金 額
人件費	2,160,407
教育研究経費	764,764
管理経費	392,060
その他	32,355
消費支出の部 (合計)	3,349,586
当年度消費支出超過額	415,470

貸借対照表

(単位:千円)

資産の部	
科 目	金 額
固定資産	9,495,552
有形固定資産	8,937,544
その他の固定資産	558,008
流動資産	2,519,872
資産の部 (合計)	12,015,424

負債・基本金・消費収支差額の部	
科 目	金 額
固定負債	1,724,657
流動負債	695,525
基本金	12,404,904
消費収支差額	-2,809,662
負債・基本金・消費収支差額の部 (合計)	12,015,424

※ 詳しくは、金城学園ホームページ (<http://www.kinjo.ac.jp/>) をご覧ください。

大学行事

新入生歓迎会

4月5日

入学式が終わって間もない4月5日(土)に新入生歓迎会が開催されました。校友会メンバーが企画した、ウォークラリーやクラブ同好会紹介、豪華景品を用意した抽選会などで大いに盛り上がりました。また、多くの先輩たちとの交流を通じて、本学での学生生活がいよいよ始まることを実感した一日となりました。



平成26年度入学式

4月1日

4月1日(火)に、第15回入学式が白山市松任文化会館にて挙行され、社会福祉学部151人(3年次編入生6人を含む)、医療健康学部105人、2学部総計256人が入学し、大学生活の新たなスタートを切りました。

加藤真一理事長が告辞、半谷静雄学長が式辞を述べ、続いて祝辞が披露されました。最後に、新入生を代表し、社会福祉学部の前田千広さんが「広く社会に貢献できる人材になるため、仲間と勉学に励みます」と抱負を述べました。式には、多くのご来賓、保護者の皆様にご臨席賜りました。



クラブ・同好会代表者研修会

5月31日



5月31日(土)に、各団体の代表者を対象にクラブ・同好会代表者研修会が開催されました。クラブ活動支援費申請や活動報告などの書類作成方法の

説明をはじめ、本学の卒業生3人を講師に招き、大学を卒業するまでに学生生活にて準備すべきことのアドバイスを中心に意見交換会を行いました。その後、全員で学内清掃を行った後に、交流昼食会を行い、クラブ・同好会で親睦を深めることができました。

新入生合宿研修

4月11~13日

今年度も、かんぼの郷白山尾口にて両学部合同の新入生合宿研修が、4月11日(金)~12日(土)、12日(土)~13日(日)の2班体制で行われました。社会に出るために必要なマナーを身につける、大学生としての自覚と計画性を持つ、異なる学部専攻の学生や教職員との交流を図ることを目的に、



レクリエーションやスポーツ大会、マナー講座等のさまざまな企画が実施されました。研修を通じて、今後の大学生活の第一歩を踏み出すことができました。

第39回金城祭

10月25~26日

今年度は、「Beginning of a New Kinjo Festival!! ~39(さく)よ 笑顔の嵐~」をテーマに、第39回金城祭が10月25日(土)・26日(日)に開催されました。「住岡梨奈・片平里菜」によるゲストライブ、模擬店、ステージでの各種イベント等の企画が実施されました。両日とも晴天に恵まれ、多くの方に足を運んでいただき、大盛況のうちに幕を閉じることができました。



平成25年度 卒業生の進路結果

社会福祉学部

社会福祉専攻

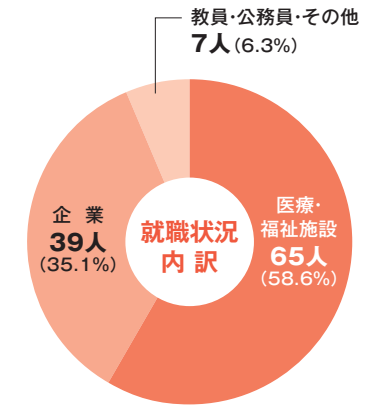
平成26年5月1日現在

職種	医療・福祉施設	企業	教員・公務員・その他
医療ソーシャルワーカー 5人	高齢者施設 51人	医療・福祉 9人	教員 5人
介護職 54人	障害者施設 8人	卸売・小売業 10人	公務員 2人
支援員・相談員 9人	病院 5人	サービス業 6人	-----
相談援助職 1人	保育園 1人	製造業 4人	計 7人
営業職 10人	-----	建設業 2人	
販売職 7人	計 65人	運送運輸業 1人	
事務職 9人		情報通信業 2人	
製造・生産職 1人		不動産業 2人	
接客職 2人		その他 3人	
教員 5人		-----	
保育士 1人		計 39人	
警察官 1人			
その他 6人			

計 111人			

就職率 **97.4%**

卒業者 125人
就職希望者 114人
就職者 111人



就職率97.4%=
就職者数111人÷就職希望者数114人×100

社会福祉学部

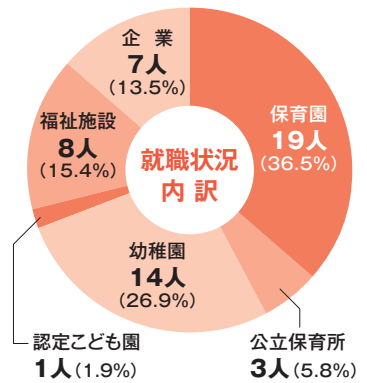
こども専攻

平成26年5月1日現在

職種	保育園・幼稚園・福祉施設	公務員	企業
保育士 23人	保育園 19人	公立保育所 3人	営業職 2人
幼稚園教諭 14人	幼稚園 14人	-----	接客業 1人
支援員・指導員 7人	認定こども園 1人	計 3人	販売業 1人
販売職 1人	児童養護施設 3人		事務職 3人
事務職 3人	病院 1人		-----
接客職 1人	障害者施設 4人		計 7人
その他 3人	-----		
-----	計 42人		
計 52人			

就職率 **100%**

卒業者 53人
就職希望者 52人
就職者 52人



就職率100%=
就職者数52人÷就職希望者数52人×100

医療健康学部

理学療法学科

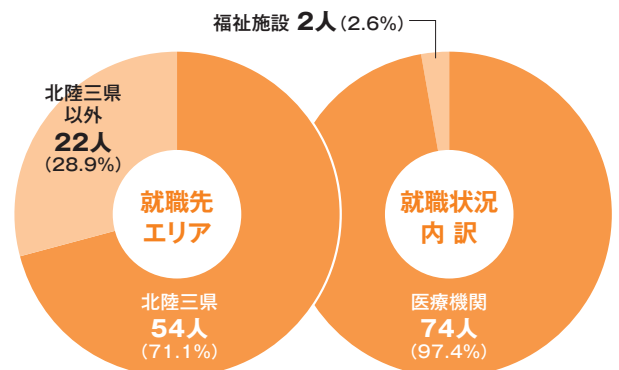
平成26年5月1日現在

職種	医療・福祉施設
理学療法士 76人	医療機関 74人
-----	福祉施設 2人
計 76人	-----
	計 76人

就職率 **100%**

卒業者 77人
就職希望者 76人
就職者 76人

就職率100%=就職者数76人÷就職希望者数76人×100



※医療健康学部 作業療法学科は平成25年度開設のため卒業生なし

新学長就任挨拶

金城大学学長 半谷 静雄

後援会の皆様、初めまして！2014年の4月から学長を務めております半谷です。

金城大学は西暦2000年社会福祉学部を母体に開学し、2007年には医療健康学部が開設され、理学療法学科の卒業生は今年の3月で4回目を数えます。来年には新たに看護学部の開設が決定しましたので、5年後の西暦2019年には新しく看護学部の卒業生を輩出することになります。これらの一連の流れは、金城大学が医療系の大学へと更なる飛躍を遂げつつあることの表れです。昨年、国民の4人に1人が65歳以上の高齢者となりましたが、今後も高齢化率は上昇し、看護学部が2回目の卒業生を送り出す2020年の東京オリンピックの年には、3人に1人弱が高齢者になると予測されています。高齢化による医療費高騰の抑制を目指して、国は医療から介護へと大きく軸足を移しました。先日、介護保険の成立に尽力された当時の厚生労働事務次官とお話をする機会がありました。地域全体の介護施設設置が不可欠と話されたのが印象に残っています。しかし、いくら介護体制の充実を図っても、高齢化による医療費高騰の抑制と高齢者の健康維持には限界のあることが明らかとなりつつあります。この解決には、それぞれの地域に根差した予防医学の推進、具体的には地域の方々への健康長寿への啓蒙とその実践以外に道はありません！おそらく国も近い将来介護から予防医学へとさらに軸足を移し、これからの医療のキーワードは、地域に根差した予防医学になるものと確信しています。

金城大学はこの地域に根差した予防医学の実践に最も適した大学であるといつても過言ではありません。本学は①予防医学に欠かせない人材の養成学部をすべて備え、②人口の流動性が少なく、予防医学の実践に適した11万人程度の人口規模を有する自然に恵まれた環境のよい白山市に位置しています。加えて、本学の卒業生各自がそれぞれの地域の福祉医療現場でリーダーシップを発揮しつつ、お互いのネットワークを互いに活用して、予防医学の実践に力を発揮すれば、白山市周辺の地域を日本一の健康長寿地域にすることも夢ではないと思っています。



「アッ！これが白山市周辺を日本一の健康長寿地域にしたあの有名な金城大学か」といわれ、本学が白山市の観光拠点の一つとなる日の来ることを祈念して微力を尽くすつもりでありますので、後援会の皆様のご支援を何卒よろしく申し上げます。

トピックス

看護学部大学院 平成27年4月新設

来年4月、新たに看護学部看護学科と大学院リハビリテーション学研究所が開設されます。看護学部は、松任の中核病院である公立松任石川中央病院に隣接する医療教育に適した場所に新たなキャンパスが設けられ、少人数教育により、高度な専門性を備えた看護師の育成を目指します。また、大学院では、リハビリテーション領域のリーダーとなる高い専門性をもつ人材の養成を目指し、就業しながら学べる昼夜開講制・長期履修制度を取り入れ、学生だけではなく社会人に対しても広く門戸を開き、開設されます。



金城大学同窓会 10周年記念交流パーティー

7月5日(土)に、ホテル日航金沢にて、「金城大学同窓会 10周年記念交流パーティー」が開催されました。当日は、卒業生112人、教職員46人の出席があり、盛大に催されました。パーティーは賑やかな雰囲気でも進み、途中、豪華景品が当たるゲームや10周年を振り返る映像の放映など、恩師や旧友たちと学生時代を思い出しながら、楽しいひと時を過ごしました。最後には記念として集合写真を撮影し、盛会のうちに終了しました。なお、記念交流パーティーの開催にあたり、後援会からも開催補助費を支出しています。



公開講座

5月10日から10月18日(各土曜日、全20講座)にかけ、今年度も短期大学部との共同事業として「金城大学公開講座」を開催しました。大学・短期大学の教員による高齢

化社会に対応した講座や外部講師による体験講座などが行われ、地域の方々を中心に、多くの方が聴講されています。なお、平成27年度も実施を計画していますので、大学・短期大学部ホームページ等をご覧の上、是非ご参加ください。



北國健康生きがい支援事業

今年度も、北國新聞社との共催で、一般の方を対象とした「医療健康講演会」「社会福祉講演会」が、北國新聞会館(金沢市)にて開催されました。今年度は7月19日(土)に、半谷静雄学長による「要注意！息切れは万病のサイン」、9月20日(土)には、社会福祉学部内慶瑞教授による「袖振りあって縁づくり」寄り添う人と安心なまちへのアプローチ」をテーマに開催し、多くの聴講者がありました。



ゆうがく広場／悠遊健康サークル

今年度も介護福祉コースによる地域の高齢者の方々との交流を通じたレクリエーション活動事業として「ゆうがく広場」を、また、医療健康学部による白山市と本学が連携した地域在住高齢者を対象としたマシントレーニング、健康体操などを本学学生と交流しながら行う健康維持改善講座事業として「悠遊健康サークル」がそれぞれ実施されており、地域の方々からもたいへん好評をいただいています。なお、活動状況等の詳細については、大学ホームページにも掲載されていますのでご覧ください。



新任教職員紹介

医療健康学部



野村 忠雄 教授

専門分野 整形外科(特に小児整形外科)、リハビリテーション医学(特に小児リハビリテーション、高次脳機能障害のリハビリテーション)

担当科目 整形外科Ⅰ、整形外科Ⅱ、リハビリテーション医学、小児科学、地域リハビリテーション、生活リハビリテーション

小児と成人のリハビリテーション医療を第1線で約40年間してきました。ここでは先輩や患者さんから多くのことを学んできましたが、本学ではそうした経験を生かして、学生諸君にリハ医学の楽しさ、やりがい、を伝えていけたらと思っています。

社会福祉学部



岡野 大輔 助教

専門分野 権利擁護、社会保障法、社会福祉法

担当科目 法学Ⅰ、Ⅱ、社会保障法Ⅰ、Ⅱ、権利擁護と成年後見など

医療・福祉の専門職として求められる法的スキルと専門的スキルとの関係について研究を行っており、研究成果を十二分に生かした指導に努めるとともに、丁寧で分かりやすい授業を心がけていきたいと思っておりますので、御指導賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉学部



秋山 陽子 特任講師

専門分野 高齢者介護
担当科目 生活支援、生活支援技術Ⅰ、家事支援論 など

介護の現場の経験をもとに、介護現場でも活用できる技術を身につけられるよう、また介護者としてサービス利用者のよりよい生活を共に考えていける授業をできるように努力していきたいと思っております。よろしくお願いたします。

社会福祉学部



川邊 美香 特任講師

専門分野 音楽教育
担当科目 音楽Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ

子ども専攻で音楽を指導しております。幼児教育者を目指すが皆さんの少しでも役にたてるようにと願っています。一人一人と直接関わることができると、心配事や要望など気楽に相談してもらえらるようになります。音楽を通して子ども達とさまざまな感情やドキドキする感動をわかちあえる指導者になって下さい。

図書館



中西 肇

36年の公務員生活に終止符を打ち、本年4月から金城大学図書館で仕事をさせて頂いて頂いています。永年アカデミックな雰囲気の中で仕事をすることが念願の一つでした。学生、教職員の皆様方の勉学、研究活動等のお手伝いをしながら、自己研鑽に努めます。学園の発展に少しでも貢献できるよう頑張りますので、どうぞ宜しくお願いします。

管財部



金谷 昌宣

13年間、金城幼稚園の通園バスを運転していましたが、4月より管財部に配属となりました。運転業務や作業等しつかりやっつけていきたいと思いますので、よろしくお願い致します。

新課程設置準備室(法人本部)



大岡 章

昨年11月に学校法人金城学園に入職し新課程設置準備室に配属となりました。主に、来年度開設が決定しました看護学部、大学院の設置準備業務に従事しています。行政法関係は好きなほうなので、この様な許認可関係の仕事ができることにやり甲斐を感じています。金城大学は明るく暖かい雰囲気を持っていると思います。微力ながら、その発展に貢献できるよう頑張っていきます。

入試広報部



渡部 宏一朗

今春大学を卒業し、4月から入試広報部に配属となりました。入試広報という業務上、進路に悩む受験生と関わる機会が多く、少しでも力になりたいと考えております。また、広報活動を通じて、より多くの方々に本学を知っていただくよう努力してまいります。よろしくお願いたします。

企画部



佐藤 優美

今年度4月より金城大学企画部に配属となりました。社会人1年目、まだまだ未熟者ですが、公開講座で地元住民の方々や接するたび、その意欲的な姿勢に刺激を受けています。私も地域の方々に負けず、学び続ける姿勢を忘れずに精進し、日も早く先輩方と肩を並べて働けるよう努力してまいります。よろしくお願いたします。

教務部



干場 あゆみ

今年4月に入職し、教務部に配属となりました。学生たちがより良い学生生活を送れるよう、一生懸命サポートして行きたいと思っております。まだ不慣れな部分も多々ありますが、早く皆様のお役に立てるよう、邁進してまいりますので、よろしくお願い致します。

総務部



出邑 愛子

金城大学短期大学部を卒業し、今年4月より総務部に配属となりました。通っていた大学で働かせていただき、とても嬉しく思っております。至らない点があるかと思いますが、金城学園の力になれるよう、日々精進してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

退職教職員

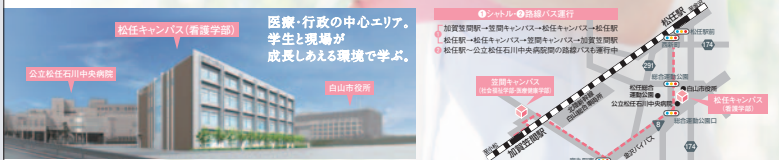
社会福祉学部の館惣一良教授、岩本静香教授、加古朝海准教授、事務職員の川上正文さん(事務局長)、今村元文さん(図書館事務課長)、北村貴子さん(教務部)の6人が3月末で退職されました。また、事務職員の中村紗由莉さん(学生部)が9月末で退職されました。

2015年4月新設

金城大学 看護学部

絶え間なく患者さんを見守る独自の視点と、
チーム医療を担う広い識見を持った看護師に!

入学定員
80人
取得可能資格
看護師
国家試験
受験資格



金城大学 看護学部に関するお問い合わせは(入試広報部) 〒924-8511 石川県白山市笠間町1200番地(金沢市南郊)
☎0120-276-150 TEL:076-276-5175(直通) FAX:076-275-4316 E-mail: daigaku@kinjo.ac.jp

【社会福祉学部】社会福祉学科 社会福祉専攻(社会福祉コース/介護福祉コース/医療・福祉ビジネスコース)/こども専攻
【医療健康学部】理学療法学科/作業療法学科 【看護学部】看護学科 <http://www.kinjo.ac.jp/ku/>

12月13日

金城大学後援会 地域別説明会・個別相談会

今年度も、12月13日(土)に能登会場、富山会場、福井会場の全3会場にて、地域別説明会及び個別相談会を開催します。当該対象地域の保護者の皆様には、本会報誌の送付に合わせて、ご案内状及び返信用ハガキを同封しております。

金城学園の建学の精神・金城大学の設立の理念など

金城学園	建学の精神	遊学の精神の涵養 何ものにもとらわれず、自由に広く世の中を見聞し、人格を高め磨いていくこと。 良妻賢母の育成 家庭における女性の役割の重要性にかんがみ、周りの人々がより良く幸せに生きるために支えとなる人材を育成すること。
	教育理念	創始者: 加藤廣吉・せむ 率先垂範、質素勤勉 二代目: 加藤二郎 教育とは 云うてきかす事ではない。して見せる事でもない。している事である。 三代目: 加藤晃 教育とは先生と学生の全人格のぶつかり合いの中から生まれてくる学生への影響、それも何らかのよい影響である。
金城大学	設立の理念	明日の福祉社会を先導する福祉のリーダー的存在の養成
	目的及び使命	教育基本法・学校教育法の精神に則り、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道德的および応用的能力を養い、文化の向上および社会の福祉に寄与する人材を育成することを目的とする。(学則第1条)

大学案内・入学試験に関するお問い合わせ

《入試広報部》

フリーダイヤル

0120-276-150

TEL

076-276-5175 (直通)

FAX

076-275-4316

E-mail

daigaku@kinjo.ac.jp

KIND

金城大学後援会 会報誌【KIND】第19号 平成26年10月31日発行 編集兼発行:金城大学後援会 事務局
(学)金城学園理事長 加藤真一・金城大学学長 半谷静雄・後援会会長 実盛祥隆(EIZO株式会社 代表取締役社長)
石川県白山市笠間町1200 TEL.076-276-4400 FAX 076-275-4316 <URL><http://www.kinjo.ac.jp/ku/> <E-mail>u-koenkai@kinjo.ac.jp